

ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型)

米ドルコース
日本円コース
通貨αコース

運用報告書 (全体版)

第77期 (決算日 2021年5月20日)
第78期 (決算日 2021年6月21日)
第79期 (決算日 2021年7月20日)
第80期 (決算日 2021年8月20日)
第81期 (決算日 2021年9月21日)
第82期 (決算日 2021年10月20日)

(作成対象期間 2021年4月21日～2021年10月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	約10年間 (2014年10月21日～2024年10月18日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	米ドルコース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド (ノンヘッジクラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	日本円コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド (円ヘッジクラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	通貨αコース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド (通貨αクラス)」の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エネルギーや天然資源等に関連する米国のMLP (マスター・リミテッド・パートナーシップ) 等へ投資し、信託財産の成長をめざしております (通貨αコースでは、通貨カバードコール戦略を構築し、高水準のインカム性収益の確保もめざしております)。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5643>
<5644>
<5645>

米ドルコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			アレリアンMLP指数 (円換算)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
53期末(2019年5月20日)	5,686	30	0.7	7,378	0.9	—	99.2	3,055
54期末(2019年6月20日)	5,373	30	△ 5.0	7,006	△ 5.0	—	99.0	2,750
55期末(2019年7月22日)	5,456	30	2.1	7,257	3.6	—	99.1	2,747
56期末(2019年8月20日)	4,939	30	△ 8.9	6,670	△ 8.1	—	98.6	2,437
57期末(2019年9月20日)	5,154	30	5.0	6,999	4.9	—	99.0	2,511
58期末(2019年10月21日)	4,794	30	△ 6.4	6,498	△ 7.2	—	99.3	2,304
59期末(2019年11月20日)	4,440	30	△ 6.8	5,926	△ 8.8	—	98.9	2,079
60期末(2019年12月20日)	4,763	30	8.0	6,575	11.0	—	99.4	2,176
61期末(2020年1月20日)	4,966	30	4.9	6,895	4.9	—	99.0	2,233
62期末(2020年2月20日)	4,662	30	△ 5.5	6,284	△ 8.9	—	98.9	2,053
63期末(2020年3月23日)	2,173	30	△ 52.7	2,853	△ 54.6	—	98.3	951
64期末(2020年4月20日)	2,668	30	24.2	3,417	19.8	—	98.1	1,169
65期末(2020年5月20日)	3,091	30	17.0	4,339	27.0	—	98.0	1,412
66期末(2020年6月22日)	3,083	30	0.7	4,541	4.6	—	98.0	1,411
67期末(2020年7月20日)	2,830	30	△ 7.2	3,999	△ 11.9	—	98.0	1,281
68期末(2020年8月20日)	2,850	30	1.8	4,174	4.4	—	97.9	1,279
69期末(2020年9月23日)	2,553	30	△ 9.4	3,528	△ 15.5	—	98.1	1,139
70期末(2020年10月20日)	2,508	30	△ 0.6	3,669	4.0	—	97.9	1,100
71期末(2020年11月20日)	2,762	30	11.3	4,384	19.5	—	98.2	1,198
72期末(2020年12月21日)	2,821	30	3.2	4,671	6.5	—	98.3	1,187
73期末(2021年1月20日)	2,996	30	7.3	5,111	9.4	—	98.1	1,240
74期末(2021年2月22日)	2,963	30	△ 0.1	5,111	0.0	—	98.2	1,210
75期末(2021年3月22日)	3,210	30	9.3	5,770	12.9	—	98.1	1,237
76期末(2021年4月20日)	3,283	30	3.2	5,858	1.5	—	98.2	1,254
77期末(2021年5月20日)	3,568	30	9.6	6,517	11.2	—	98.9	1,353
78期末(2021年6月21日)	3,716	30	5.0	6,959	6.8	—	97.9	1,399
79期末(2021年7月20日)	3,384	30	△ 8.1	6,200	△ 10.9	—	97.8	1,268
80期末(2021年8月20日)	3,347	30	△ 0.2	6,147	△ 0.9	—	98.0	1,195
81期末(2021年9月21日)	3,458	30	4.2	6,200	0.9	—	98.1	1,224
82期末(2021年10月20日)	3,999	30	16.5	7,548	21.7	—	98.2	1,390

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) アレリアンMLP指数(円換算)は、Alerian MLP Total Return Index(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。Alerian MLP Total Return Index(米ドルベース)はGKD Index Partners LLC d/b/a Alerianが算出しており、その商標を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

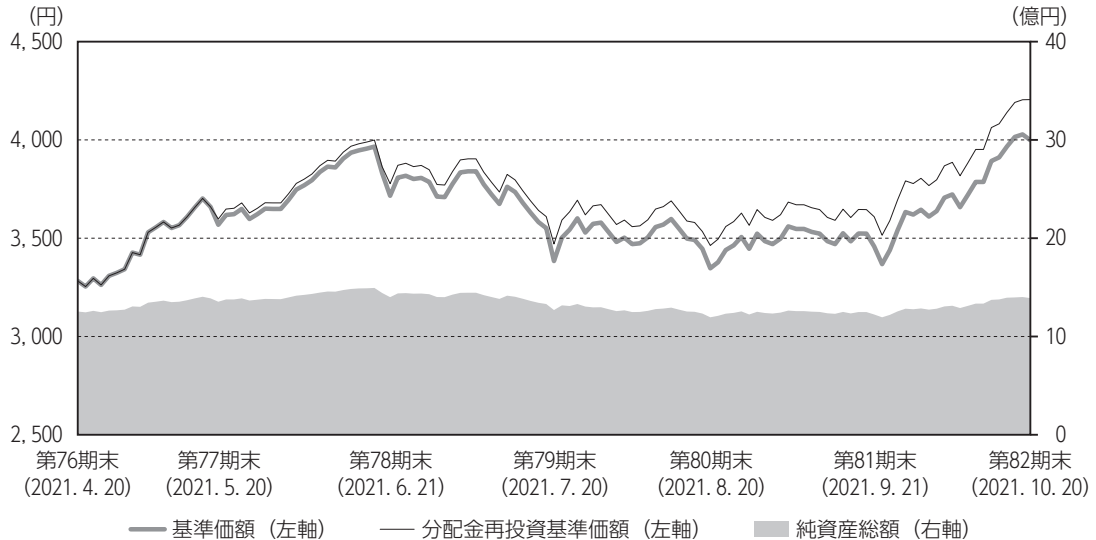
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第77期首：3,283円

第82期末：3,999円（既払分配金180円）

騰落率：28.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

MLP（※）市況が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※MLPは、米国で行われている共同投資事業形態のひとつであり、その出資持分が米国の金融商品取引所等で取引されています。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型）米ドルコース

	年 月 日	基 準 価 額		アレリアンMLP指数 (円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第77期	(期首)2021年4月20日	3,283	—	5,858	—	—	98.2
	4月末	3,427	4.4	6,287	7.3	—	98.5
	(期末)2021年5月20日	3,598	9.6	6,517	11.2	—	98.9
第78期	(期首)2021年5月20日	3,568	—	6,517	—	—	98.9
	5月末	3,649	2.3	6,631	1.7	—	98.0
	(期末)2021年6月21日	3,746	5.0	6,959	6.8	—	97.9
第79期	(期首)2021年6月21日	3,716	—	6,959	—	—	97.9
	6月末	3,709	△ 0.2	6,894	△ 0.9	—	97.7
	(期末)2021年7月20日	3,414	△ 8.1	6,200	△ 10.9	—	97.8
第80期	(期首)2021年7月20日	3,384	—	6,200	—	—	97.8
	7月末	3,579	5.8	6,632	7.0	—	98.0
	(期末)2021年8月20日	3,377	△ 0.2	6,147	△ 0.9	—	98.0
第81期	(期首)2021年8月20日	3,347	—	6,147	—	—	98.0
	8月末	3,485	4.1	6,405	4.2	—	98.7
	(期末)2021年9月21日	3,488	4.2	6,200	0.9	—	98.1
第82期	(期首)2021年9月21日	3,458	—	6,200	—	—	98.1
	9月末	3,645	5.4	6,766	9.1	—	98.7
	(期末)2021年10月20日	4,029	16.5	7,548	21.7	—	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 4. 21 ～ 2021. 10. 20）

■MLP市況

MLP市況は上昇しました。

MLP市況は、当作成期首から2021年6月中旬にかけて、新型コロナウイルスのワクチン接種が進展したことや、原油価格の上昇と景気回復への期待から、堅調に推移しました。7月にかけては、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大による景気減速が懸念され、軟調に推移しました。その後、9月中旬までおおむねボックス圏で推移し、当作成期末にかけては、原油価格の上昇に合わせてMLP市況は上昇しました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2021年9月中旬にかけて、緩やかな上昇基調で推移しました。米国の政策金利見通しが引き上げられたことや、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことなどが上昇要因となりました。当作成期末にかけても、米国金利が上昇する中、上昇基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）：CBREクラリオン・トラスト・ダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）

■アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 4. 21 ~ 2021. 10. 20)

■当ファンド

当ファンドは、アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期はアメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）を高位に組み入れました。

■アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）

当ファンドは、マクロ経済、エネルギー需要、地域別、業種別の動向を分析するトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当の安定性や成長性、経営陣の質、バリュエーションなどに焦点を当て分析するボトムアップ・アプローチを組み合わせ、ポートフォリオを構築しました。

セクターについては、パイプラインや貯蔵施設などの川中MLPや株式会社を中心に構成しました。また、地域、エネルギー種別（天然ガス、原油、石油精製品、天然ガス液）、川中事業における役割（集積、処理、輸送、貯蔵）を考慮して分散投資を行いました。

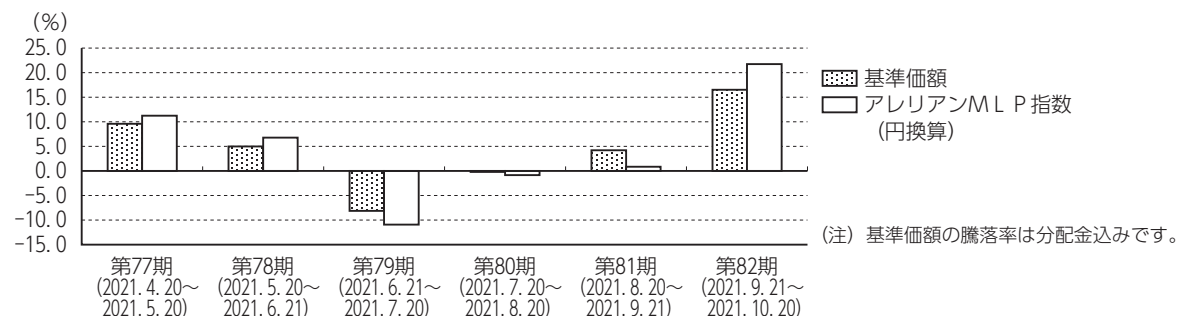
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、参考指数と比較して「原油・精製品パイプライン、貯蔵」の組入比率が低いという特徴があります。参考指数はMLP市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2021年4月21日 ～2021年5月20日	2021年5月21日 ～2021年6月21日	2021年6月22日 ～2021年7月20日	2021年7月21日 ～2021年8月20日	2021年8月21日 ～2021年9月21日	2021年9月22日 ～2021年10月20日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.83	0.80	0.88	0.89	0.86	0.74
当期の収益 (円)	7	6	3	3	6	6
当期の収益以外 (円)	22	23	26	27	23	23
翌期繰越分配対象額 (円)	571	548	521	494	471	447

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 7.02円	✓ 6.86円	✓ 3.08円	✓ 3.00円	✓ 6.72円	✓ 6.80円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	276.08	276.94	277.70	278.41	278.99	279.57
(d) 分配準備積立金	✓ 318.32	✓ 294.49	✓ 270.59	✓ 242.97	✓ 215.39	✓ 191.54
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	601.43	578.30	551.38	524.38	501.11	477.92
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	571.43	548.30	521.38	494.38	471.11	447.92

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■アメリカンMLPファンド（ノンヘッジクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第77期～第82期 (2021. 4. 21～2021. 10. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	23円	0. 645%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3, 619円です。
(投 信 会 社)	(8)	(0. 220)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0. 413)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	23	0. 649	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

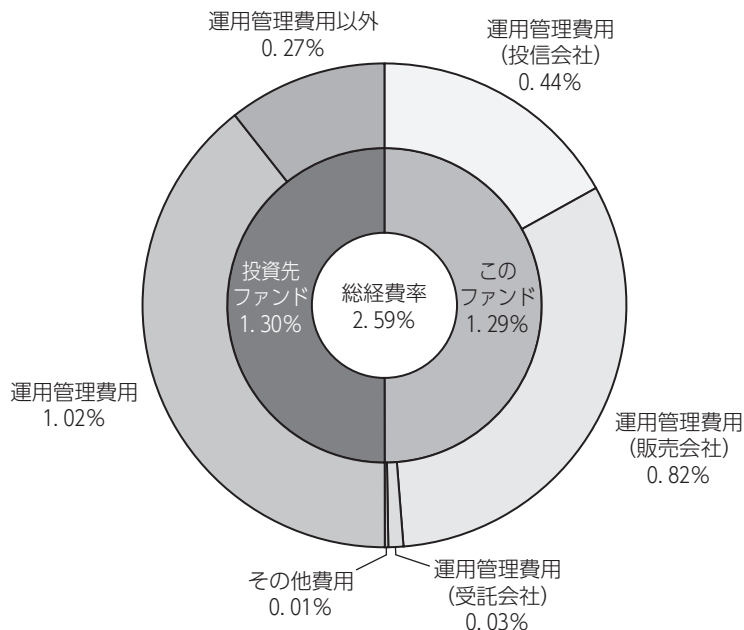
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.59%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.59%
①このファンドの費用の比率	1.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.02%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.27%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
- (注8) 投資先ファンドの費用については、税還付が見込まれるMLP投資に係る税金費用は含めておりません。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

決算期	第 77 期 ～ 第 82 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	425.62169	15,337	5,529.32699	201,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

第 77 期 ～				第 82 期			
買 付			売 付				
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				AMERICAN MLP FUND NON HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	5,529.32699	201,000	36

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 82 期 末		
	□ 数	評価額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) AMERICAN MLP FUND NON HEDGED CLASS	33,528.88416	1,364,558	98.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 82 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	9	9	9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月20日現在

項 目	第 82 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,364,558	96.2
ダイワ・マネー・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	53,848	3.8
投資信託財産総額	1,418,417	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型）米ドルコース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月20日)、(2021年6月21日)、(2021年7月20日)、(2021年8月20日)、(2021年9月21日)、(2021年10月20日)現在

項目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
(A) 資産	1,366,860,910円	1,412,612,076円	1,282,256,008円	1,226,800,590円	1,237,540,896円	1,418,417,343円
コール・ローン等	28,448,019	42,183,822	41,561,988	26,596,033	36,415,588	53,848,836
投資信託受益証券（評価額）	1,338,402,909	1,370,418,273	1,240,684,039	1,172,194,576	1,201,115,327	1,364,558,527
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	9,982	9,981	9,981	9,981	9,981	9,980
未収入金	—	—	—	28,000,000	—	—
(B) 負債	13,221,767	12,941,351	13,939,492	31,191,285	13,038,649	28,303,634
未払金	—	—	—	14,000,000	—	—
未払収益分配金	11,380,425	11,299,999	11,244,459	10,716,412	10,623,881	10,429,423
未払解約金	435,280	11,984	1,221,926	5,029,915	964,823	16,483,709
未払信託報酬	1,397,158	1,610,202	1,444,735	1,407,617	1,403,659	1,335,706
その他未払費用	8,904	19,166	28,372	37,341	46,286	54,796
(C) 純資産総額（A－B）	1,353,639,143	1,399,670,725	1,268,316,516	1,195,609,305	1,224,502,247	1,390,113,709
元本	3,793,475,248	3,766,666,463	3,748,153,314	3,572,137,623	3,541,293,913	3,476,474,661
次期繰越損益金	△ 2,439,836,105	△ 2,366,995,738	△ 2,479,836,798	△ 2,376,528,318	△ 2,316,791,666	△ 2,086,360,952
(D) 受益権総口数	3,793,475,248口	3,766,666,463口	3,748,153,314口	3,572,137,623口	3,541,293,913口	3,476,474,661口
1万口当り基準価額（C/D）	3,568円	3,716円	3,384円	3,347円	3,458円	3,999円

*第77期末における元本額は3,819,553,298円、当作成期間（第77期～第82期）中における追加設定元本額は64,379,777円、同解約元本額は407,458,414円です。

*第82期末の計算口数当りの純資産額は3,999円です。

*第82期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,086,360,952円です。

■損益の状況

第77期 自 2021年4月21日 至 2021年5月20日 第79期 自 2021年6月22日 至 2021年7月20日 第81期 自 2021年8月21日 至 2021年9月21日
 第78期 自 2021年5月21日 至 2021年6月21日 第80期 自 2021年7月21日 至 2021年8月20日 第82期 自 2021年9月22日 至 2021年10月20日

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配当等収益	2,697,154円	2,647,308円	2,610,442円	2,488,876円	2,449,081円	2,382,810円
受取配当金	2,697,388	2,647,899	2,611,322	2,489,782	2,449,618	2,383,271
受取利息	—	—	1	12	2	1
支払利息	△ 234	△ 591	△ 881	△ 918	△ 539	△ 462
(B) 有価証券売買損益	118,266,390	65,848,546	△ 114,392,238	△ 3,505,753	48,801,045	197,354,537
売買益	118,759,262	66,364,007	63,568	2,832,273	49,468,300	200,008,705
売買損	△ 492,872	△ 515,461	△ 114,455,806	△ 6,338,026	△ 667,255	△ 2,654,168
(C) 信託報酬等	△ 1,406,062	△ 1,620,464	△ 1,453,941	△ 1,416,586	△ 1,412,604	△ 1,344,216
(D) 当期損益金（A+B+C）	119,557,482	66,875,390	△ 113,235,737	△ 2,433,463	49,837,522	198,393,131
(E) 前期繰越損益金	△ 1,940,068,564	△ 1,813,703,725	△ 1,744,542,835	△ 1,776,102,384	△ 1,769,007,941	△ 1,693,056,700
(F) 追加信託差損益金	△ 607,944,598	△ 608,867,404	△ 610,813,767	△ 587,276,059	△ 586,997,366	△ 581,267,960
（配当等相当額）	（ 104,733,572）	（ 104,314,127）	（ 104,089,000）	（ 99,452,663）	（ 98,800,641）	（ 97,192,624）
（売買損益相当額）	（△ 712,678,170）	（△ 713,181,531）	（△ 714,902,767）	（△ 686,728,722）	（△ 685,798,007）	（△ 678,460,584）
(G) 合計（D+E+F）	△ 2,428,455,680	△ 2,355,695,739	△ 2,468,592,339	△ 2,365,811,906	△ 2,306,167,785	△ 2,075,931,529
(H) 収益分配金	△ 11,380,425	△ 11,299,999	△ 11,244,459	△ 10,716,412	△ 10,623,881	△ 10,429,423
次期繰越損益金（G+H）	△ 2,439,836,105	△ 2,366,995,738	△ 2,479,836,798	△ 2,376,528,318	△ 2,316,791,666	△ 2,086,360,952
追加信託差損益金	△ 607,944,598	△ 608,867,404	△ 610,813,767	△ 587,276,059	△ 586,997,366	△ 581,267,960
（配当等相当額）	（ 104,733,572）	（ 104,314,127）	（ 104,089,000）	（ 99,452,663）	（ 98,800,641）	（ 97,192,624）
（売買損益相当額）	（△ 712,678,170）	（△ 713,181,531）	（△ 714,902,767）	（△ 686,728,722）	（△ 685,798,007）	（△ 678,460,584）
分配準備積立金	112,039,974	102,212,356	91,334,577	77,149,651	68,034,427	58,526,894
繰越損益金	△ 1,943,931,481	△ 1,860,340,690	△ 1,960,357,608	△ 1,866,401,910	△ 1,797,828,727	△ 1,563,619,886

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,665,799円	2,584,758円	1,156,501円	1,072,290円	2,381,559円	2,366,814円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	104,733,572	104,314,127	104,089,000	99,452,663	98,800,641	97,192,624
(d) 分配準備積立金	120,754,600	110,927,597	101,422,535	86,793,773	76,276,749	66,589,503
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	228,153,971	217,826,482	206,668,036	187,318,726	177,458,949	166,148,941
(f) 分配金	11,380,425	11,299,999	11,244,459	10,716,412	10,623,881	10,429,423
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	216,773,546	206,526,483	195,423,577	176,602,314	166,835,068	155,719,518
(h) 受益権総口数	3,793,475,248口	3,766,666,463口	3,748,153,314口	3,572,137,623口	3,541,293,913口	3,476,474,661口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

日本円コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			アレリアンMLP指数 (米ドルベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
53期末(2019年5月20日)	5,065	30	2.2	7,156	2.6	—	99.4	774
54期末(2019年6月20日)	4,844	30	△ 3.8	6,945	△ 2.9	—	99.3	725
55期末(2019年7月22日)	4,933	30	2.5	7,181	3.4	—	99.2	738
56期末(2019年8月20日)	4,508	30	△ 8.0	6,682	△ 6.9	—	98.7	668
57期末(2019年9月20日)	4,623	30	3.2	6,921	3.6	—	99.3	679
58期末(2019年10月21日)	4,267	30	△ 7.1	6,398	△ 7.6	—	99.3	625
59期末(2019年11月20日)	3,944	30	△ 6.9	5,830	△ 8.9	—	98.6	573
60期末(2019年12月20日)	4,188	30	6.9	6,420	10.1	—	99.3	565
61期末(2020年1月20日)	4,316	30	3.8	6,686	4.1	—	98.7	579
62期末(2020年2月20日)	4,019	30	△ 6.2	6,034	△ 9.8	—	98.3	525
63期末(2020年3月23日)	1,893	30	△ 52.2	2,751	△ 54.4	—	97.1	245
64期末(2020年4月20日)	2,367	30	26.6	3,384	23.0	—	97.8	309
65期末(2020年5月20日)	2,729	30	16.6	4,294	26.9	—	98.1	361
66期末(2020年6月22日)	2,740	30	1.5	4,544	5.8	—	97.9	362
67期末(2020年7月20日)	2,507	30	△ 7.4	3,975	△ 12.5	—	97.8	328
68期末(2020年8月20日)	2,557	30	3.2	4,204	5.8	—	97.8	333
69期末(2020年9月23日)	2,316	30	△ 8.3	3,586	△ 14.7	—	98.1	304
70期末(2020年10月20日)	2,247	30	△ 1.7	3,713	3.5	—	98.0	291
71期末(2020年11月20日)	2,508	30	13.0	4,510	21.5	—	98.3	309
72期末(2020年12月21日)	2,570	30	3.7	4,827	7.0	—	97.9	316
73期末(2021年1月20日)	2,713	30	6.7	5,255	8.9	—	98.1	313
74期末(2021年2月22日)	2,636	30	△ 1.7	5,177	△ 1.5	—	97.9	303
75期末(2021年3月22日)	2,770	30	6.2	5,661	9.4	—	97.9	317
76期末(2021年4月20日)	2,847	30	3.9	5,785	2.2	—	98.0	325
77期末(2021年5月20日)	3,072	30	9.0	6,374	10.2	—	96.7	319
78期末(2021年6月21日)	3,142	30	3.3	6,745	5.8	—	98.8	323
79期末(2021年7月20日)	2,881	30	△ 7.4	6,046	△ 10.4	—	97.9	297
80期末(2021年8月20日)	2,833	30	△ 0.6	5,977	△ 1.1	—	97.0	254
81期末(2021年9月21日)	2,914	30	3.9	6,046	1.2	—	97.9	256
82期末(2021年10月20日)	3,242	30	12.3	7,032	16.3	—	98.0	285

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) アレリアンMLP指数(米ドルベース)は、Alerian MLP Total Return Index(米ドルベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。Alerian MLP Total Return Index(米ドルベース)はGKD Index Partners LLC d/b/a Alerianが算出しており、その商標を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

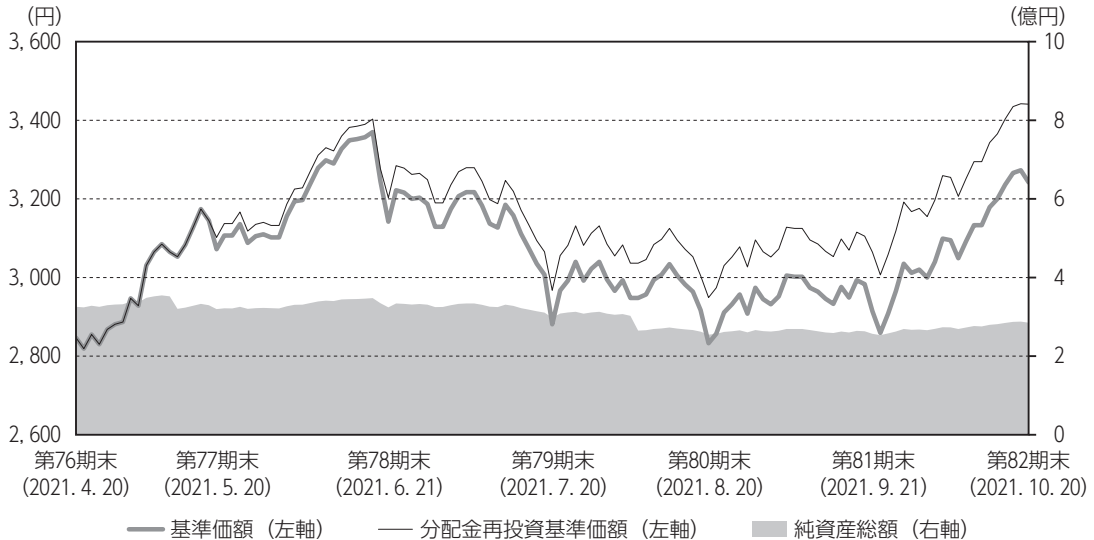
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第77期首：2,847円

第82期末：3,242円（既払分配金180円）

騰落率：20.9%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

MLP（※）市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※MLPは、米国で行われている共同投資事業形態のひとつであり、その出資持分が米国の金融商品取引所等で取引されています。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型） 日本円コース

	年 月 日	基 準 価 額		アレリアンMLP指数 (米ドルベース)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第77期	(期首)2021年4月20日	2,847	—	5,785	—	—	98.0
	4月末	2,947	3.5	6,167	6.6	—	97.6
	(期末)2021年5月20日	3,102	9.0	6,374	10.2	—	96.7
第78期	(期首)2021年5月20日	3,072	—	6,374	—	—	96.7
	5月末	3,102	1.0	6,455	1.3	—	97.1
	(期末)2021年6月21日	3,172	3.3	6,745	5.8	—	98.8
第79期	(期首)2021年6月21日	3,142	—	6,745	—	—	98.8
	6月末	3,129	△ 0.4	6,661	△ 1.2	—	98.1
	(期末)2021年7月20日	2,911	△ 7.4	6,046	△ 10.4	—	97.9
第80期	(期首)2021年7月20日	2,881	—	6,046	—	—	97.9
	7月末	3,040	5.5	6,472	7.0	—	98.4
	(期末)2021年8月20日	2,863	△ 0.6	5,977	△ 1.1	—	97.0
第81期	(期首)2021年8月20日	2,833	—	5,977	—	—	97.0
	8月末	2,945	4.0	6,227	4.2	—	97.5
	(期末)2021年9月21日	2,944	3.9	6,046	1.2	—	97.9
第82期	(期首)2021年9月21日	2,914	—	6,046	—	—	97.9
	9月末	3,020	3.6	6,460	6.8	—	97.5
	(期末)2021年10月20日	3,272	12.3	7,032	16.3	—	98.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 4. 21 ~ 2021. 10. 20）

■MLP市況

MLP市況は上昇しました。

MLP市況は、当作成期首から2021年6月中旬にかけて、新型コロナウイルスのワクチン接種が進展したことや、原油価格の上昇と景気回復への期待から、堅調に推移しました。7月にかけては、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大による景気減速が懸念され、軟調に推移しました。その後、9月中旬までおおむねボックス圏で推移し、当作成期末にかけては、原油価格の上昇に合わせてMLP市況は上昇しました。

■前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）：CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）

■アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

また、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 4. 21 ~ 2021. 10. 20)

■当ファンド

当ファンドは、アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期はアメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）を高位に組み入れました。

■アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）

当ファンドは、マクロ経済、エネルギー需要、地域別、業種別の動向を分析するトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当の安定性や成長性、経営陣の質、バリュエーションなどに焦点を当て分析するボトムアップ・アプローチを組み合わせ、ポートフォリオを構築しました。

セクターについては、パイプラインや貯蔵施設などの川中MLPや株式会社を中心に構成しました。また、地域、エネルギー種別（天然ガス、原油、石油精製品、天然ガス液）、川中事業における役割（集積、処理、輸送、貯蔵）を考慮して分散投資を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行いました。

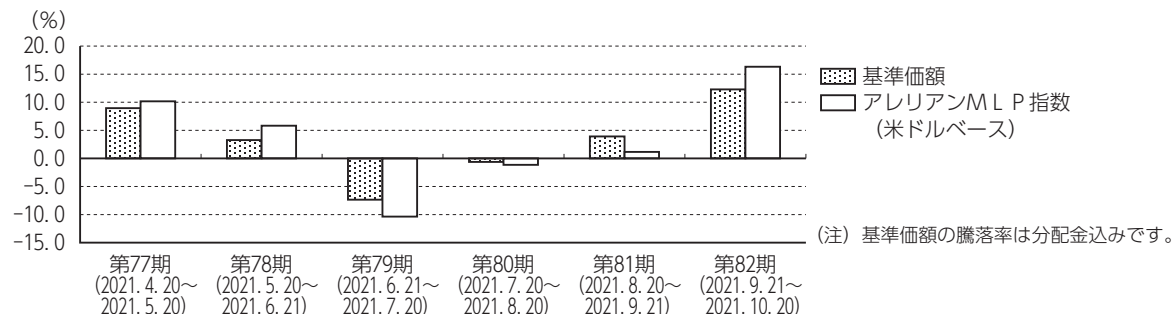
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、参考指数と比較して「原油・精製品パイプライン、貯蔵」の組入比率が低いという特徴があります。参考指数はMLP市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2021年4月21日 ～2021年5月20日	2021年5月21日 ～2021年6月21日	2021年6月22日 ～2021年7月20日	2021年7月21日 ～2021年8月20日	2021年8月21日 ～2021年9月21日	2021年9月22日 ～2021年10月20日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.97	0.95	1.03	1.05	1.02	0.92
当期の収益 (円)	7	6	3	3	6	6
当期の収益以外 (円)	22	23	26	26	23	23
翌期繰越分配対象額 (円)	619	596	570	543	520	497

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 7.13円	✓ 6.83円	✓ 3.80円	✓ 3.40円	✓ 6.72円	✓ 6.80円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	429.73	431.65	433.03	433.85	434.44	434.90
(d) 分配準備積立金	✓ 212.89	✓ 188.12	✓ 163.57	✓ 136.56	✓ 109.38	✓ 85.64
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	649.76	626.60	600.41	573.82	550.55	527.36
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	619.76	596.60	570.41	543.82	520.55	497.36

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■アメリカンMLPファンド（円ヘッジクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

また、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第77期～第82期 (2021. 4. 21～2021. 10. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	20円	0.645%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,062円です。
(投 信 会 社)	(7)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0.413)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	20	0.648	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

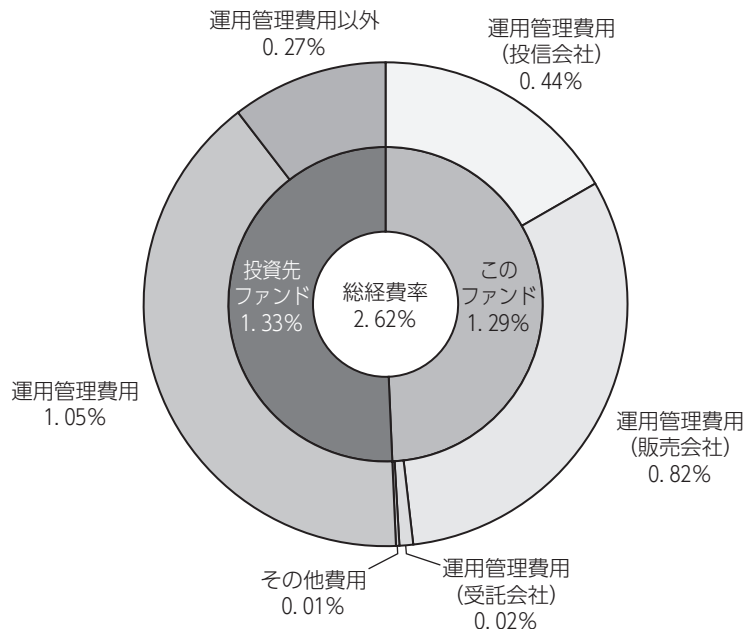
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.62%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.62%
①このファンドの費用の比率	1.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.05%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.27%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注8) 投資先ファンドの費用については、税還付が見込まれるMLP投資に係る税金費用は含めておりません。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

決算期	第 77 期 ~ 第 82 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 137.65852	千円 4,140	千口 3,352.96046	千円 98,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

第 77 期 ~ 第 82 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円	AMERICAN MLP FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	千口 3,352.96046	千円 98,000	円 29

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 82 期 末		
	□ 数	評価額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) AMERICAN MLP FUND JPY HEDGED CLASS	千口 8,547.57162	千円 279,300	% 98.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 82 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 6	千口 6	千円 7

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月20日現在

項 目	第 82 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 279,300	% 97.0
ダイワ・マネー・マザーファンド	7	0.0
コール・ローン等、その他	8,704	3.0
投資信託財産総額	288,012	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型） 日本円コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月20日)、(2021年6月21日)、(2021年7月20日)、(2021年8月20日)、(2021年9月21日)、(2021年10月20日)現在

項目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
(A) 資産	335,880,517円	327,644,555円	301,728,195円	261,715,223円	263,256,571円	288,012,090円
コール・ローン等	6,703,121	7,631,309	10,349,572	6,590,066	5,777,003	8,704,560
投資信託受益証券（評価額）	309,170,316	320,006,166	291,371,543	247,118,077	251,472,489	279,300,450
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	7,081	7,080	7,080	7,080	7,080	7,080
未収入金	19,999,999	—	—	8,000,000	5,999,999	—
(B) 負債	16,100,848	3,677,950	4,082,880	7,043,883	6,334,695	2,944,421
未払金	10,000,000	—	—	4,000,000	3,000,000	—
未払収益分配金	3,123,082	3,092,985	3,099,908	2,696,805	2,644,610	2,637,937
未払解約金	2,620,255	204,607	640,517	19,814	381,824	16,247
未払信託報酬	355,258	375,728	335,694	318,488	297,604	277,819
その他未払費用	2,253	4,630	6,761	8,776	10,657	12,418
(C) 純資産総額（A－B）	319,779,669	323,966,605	297,645,315	254,671,340	256,921,876	285,067,669
元本	1,041,027,608	1,030,995,198	1,033,302,814	898,935,081	881,536,702	879,312,391
次期繰越損益金	△ 721,247,939	△ 707,028,593	△ 735,657,499	△ 644,263,741	△ 624,614,826	△ 594,244,722
(D) 受益権総口数	1,041,027,608口	1,030,995,198口	1,033,302,814口	898,935,081口	881,536,702口	879,312,391口
1万口当り基準価額（C/D）	3,072円	3,142円	2,881円	2,833円	2,914円	3,242円

*第76期末における元本額は1,142,515,163円、当作成期間（第77期～第82期）中における追加設定元本額は42,208,513円、同解約元本額は305,411,285円です。

*第82期末の計算口数当りの純資産額は3,242円です。

*第82期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は594,244,722円です。

■損益の状況

第77期 自 2021年4月21日 至 2021年5月20日 第79期 自 2021年6月22日 至 2021年7月20日 第81期 自 2021年8月21日 至 2021年9月21日
 第78期 自 2021年5月21日 至 2021年6月21日 第80期 自 2021年7月21日 至 2021年8月20日 第82期 自 2021年9月22日 至 2021年10月20日

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配当等収益	752,867円	730,048円	731,513円	626,682円	611,185円	604,001円
受取配当金	752,958	730,269	731,685	626,895	611,334	604,116
受取利息	—	—	—	17	—	—
支払利息	△ 91	△ 221	△ 172	△ 230	△ 149	△ 115
(B) 有価証券売買損益	26,107,419	9,951,396	△ 24,357,268	△ 1,872,551	9,511,251	31,105,977
売買益	28,293,871	10,102,615	23,302	886,994	9,735,336	31,222,331
売買損	△ 2,186,452	△ 151,219	△ 24,380,570	△ 2,759,545	△ 224,085	△ 116,354
(C) 信託報酬等	△ 357,511	△ 378,105	△ 337,825	△ 320,503	△ 299,485	△ 279,580
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	26,502,775	10,303,339	△ 23,963,580	△ 1,566,372	9,822,951	31,430,398
(E) 前期繰越損益金	△ 460,759,389	△ 428,817,882	△ 419,015,999	△ 385,772,331	△ 380,426,271	△ 370,306,859
(F) 追加信託差損益金	△ 283,868,243	△ 285,421,065	△ 289,578,012	△ 254,228,233	△ 251,366,896	△ 252,730,324
（配当等相当額）	（ 44,736,776）	（ 44,502,995）	（ 44,745,235）	（ 39,000,614）	（ 38,298,065）	（ 38,242,068）
（売買損益相当額）	（△ 328,605,019）	（△ 329,924,060）	（△ 334,323,247）	（△ 293,228,847）	（△ 289,664,961）	（△ 290,972,392）
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 718,124,857	△ 703,935,608	△ 732,557,591	△ 641,566,936	△ 621,970,216	△ 591,606,785
(H) 収益分配金	△ 3,123,082	△ 3,092,985	△ 3,099,908	△ 2,696,805	△ 2,644,610	△ 2,637,937
次期繰越損益金（G＋H）	△ 721,247,939	△ 707,028,593	△ 735,657,499	△ 644,263,741	△ 624,614,826	△ 594,244,722
追加信託差損益金	△ 283,868,243	△ 285,421,065	△ 289,578,012	△ 254,228,233	△ 251,366,896	△ 252,730,324
（配当等相当額）	（ 44,736,776）	（ 44,502,995）	（ 44,745,235）	（ 39,000,614）	（ 38,298,065）	（ 38,242,068）
（売買損益相当額）	（△ 328,605,019）	（△ 329,924,060）	（△ 334,323,247）	（△ 293,228,847）	（△ 289,664,961）	（△ 290,972,392）
分配準備積立金	19,782,413	17,006,405	14,195,650	9,885,861	7,590,790	5,491,727
繰越損益金	△ 457,162,109	△ 438,613,933	△ 460,275,137	△ 399,921,369	△ 380,838,720	△ 347,006,125

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	742,857円	704,223円	393,688円	306,179円	593,096円	598,689円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	44,736,776	44,502,995	44,745,235	39,000,614	38,298,065	38,242,068
(d) 分配準備積立金	22,162,638	19,395,167	16,901,870	12,276,487	9,642,304	7,530,975
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	67,642,271	64,602,385	62,040,793	51,583,280	48,533,465	46,371,732
(f) 分配金	3,123,082	3,092,985	3,099,908	2,696,805	2,644,610	2,637,937
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	64,519,189	61,509,400	58,940,885	48,886,475	45,888,855	43,733,795
(h) 受益権総口数	1,041,027,608口	1,030,995,198口	1,033,302,814口	898,935,081口	881,536,702口	879,312,391口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
		30円	30円	30円	30円	30円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

<ul style="list-style-type: none"> ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

通貨αコース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
53期末(2019年5月20日)	3,586	45	1.1	—	98.9	2,296
54期末(2019年6月20日)	3,377	45	△ 4.6	—	98.7	2,096
55期末(2019年7月22日)	3,409	45	2.3	—	99.2	2,095
56期末(2019年8月20日)	3,064	45	△ 8.8	—	99.0	1,854
57期末(2019年9月20日)	3,154	45	4.4	—	98.4	1,869
58期末(2019年10月21日)	2,907	45	△ 6.4	—	99.5	1,690
59期末(2019年11月20日)	2,669	45	△ 6.6	—	99.4	1,475
60期末(2019年12月20日)	2,833	45	7.8	—	99.0	1,527
61期末(2020年1月20日)	2,934	30	4.6	—	99.1	1,579
62期末(2020年2月20日)	2,737	30	△ 5.7	—	97.4	1,351
63期末(2020年3月23日)	1,262	30	△ 52.8	—	96.5	607
64期末(2020年4月20日)	1,561	30	26.1	—	98.1	734
65期末(2020年5月20日)	1,803	30	17.4	—	98.0	842
66期末(2020年6月22日)	1,792	30	1.1	—	96.8	835
67期末(2020年7月20日)	1,637	30	△ 7.0	—	97.9	751
68期末(2020年8月20日)	1,640	30	2.0	—	97.9	652
69期末(2020年9月23日)	1,463	30	△ 9.0	—	98.1	573
70期末(2020年10月20日)	1,437	20	△ 0.4	—	98.0	548
71期末(2020年11月20日)	1,586	20	11.8	—	98.0	599
72期末(2020年12月21日)	1,623	20	3.6	—	97.9	590
73期末(2021年1月20日)	1,719	20	7.1	—	98.2	615
74期末(2021年2月22日)	1,685	20	△ 0.8	—	98.5	589
75期末(2021年3月22日)	1,805	20	8.3	—	97.9	613
76期末(2021年4月20日)	1,848	20	3.5	—	98.1	624
77期末(2021年5月20日)	2,006	20	9.6	—	98.2	660
78期末(2021年6月21日)	2,080	20	4.7	—	98.0	680
79期末(2021年7月20日)	1,894	20	△ 8.0	—	97.8	613
80期末(2021年8月20日)	1,872	20	△ 0.1	—	98.0	600
81期末(2021年9月21日)	1,935	20	4.4	—	98.0	589
82期末(2021年10月20日)	2,201	20	14.8	—	98.3	663

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

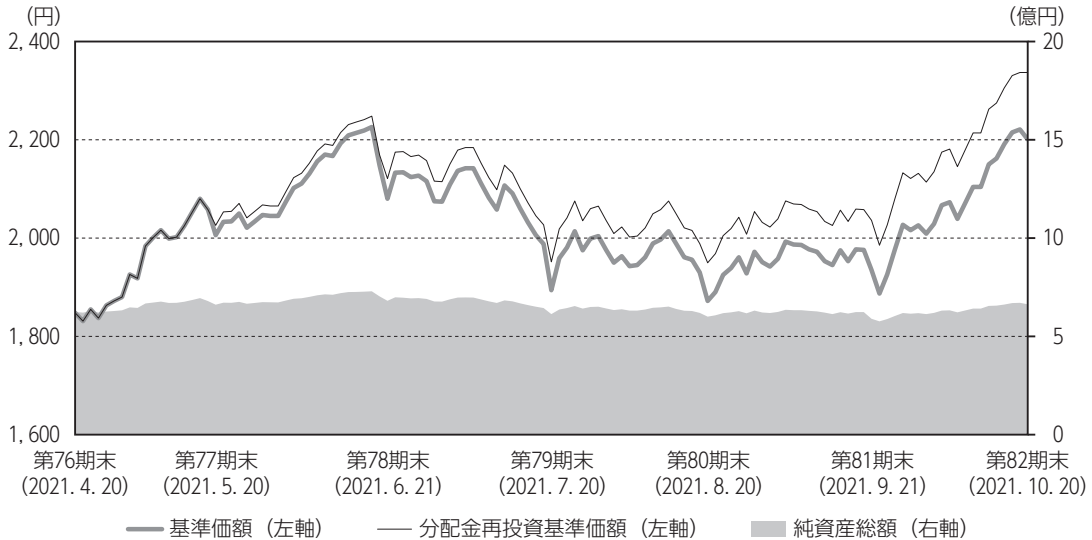
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第77期首：1,848円

第82期末：2,201円（既払分配金120円）

騰落率：26.5%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の変動要因

MLP（※）市況が上昇したことやオプションのプレミアム収入（円に対する米ドルのコール・オプション（買う権利）の売却）などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※MLPは、米国で行われている共同投資事業形態のひとつであり、その出資持分が米国の金融商品取引所等で取引されています。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型） 通貨αコース

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰 落 率 %		
第77期	(期首)2021年4月20日	1,848	—	—	98.1
	4月末	1,926	4.2	—	98.7
	(期末)2021年5月20日	2,026	9.6	—	98.2
第78期	(期首)2021年5月20日	2,006	—	—	98.2
	5月末	2,045	1.9	—	98.4
	(期末)2021年6月21日	2,100	4.7	—	98.0
第79期	(期首)2021年6月21日	2,080	—	—	98.0
	6月末	2,074	△ 0.3	—	98.3
	(期末)2021年7月20日	1,914	△ 8.0	—	97.8
第80期	(期首)2021年7月20日	1,894	—	—	97.8
	7月末	2,004	5.8	—	97.7
	(期末)2021年8月20日	1,892	△ 0.1	—	98.0
第81期	(期首)2021年8月20日	1,872	—	—	98.0
	8月末	1,951	4.2	—	98.8
	(期末)2021年9月21日	1,955	4.4	—	98.0
第82期	(期首)2021年9月21日	1,935	—	—	98.0
	9月末	2,026	4.7	—	97.9
	(期末)2021年10月20日	2,221	14.8	—	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 4. 21 ~ 2021. 10. 20)

■MLP市況

MLP市況は上昇しました。

MLP市況は、当作成期首から2021年6月中旬にかけて、新型コロナウイルスのワクチン接種が進展したことや、原油価格の上昇と景気回復への期待から、堅調に推移しました。7月にかけては、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大による景気減速が懸念され、軟調に推移しました。その後、9月中旬までおおむねボックス圏で推移し、当作成期末にかけては、原油価格の上昇に合わせてMLP市況は上昇しました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇（円安）しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2021年9月中旬にかけて、緩やかな上昇基調で推移しました。米国の政策金利見通しが引き上げられたことや、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことなどが上昇要因となりました。当作成期末にかけても、米国金利が上昇する中、上昇基調で推移しました。

■通貨オプション相場

通貨オプションのボラティリティは上昇しました。

当作成期首より、米ドル円が落ち着いた推移となる中で、ボラティリティは低下傾向で推移しましたが、2021年9月後半以降は、米ドル円が上昇していく中で、為替相場の先行き不透明感が高まり、ボラティリティは上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）：C B R Eクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）

■アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

円に対する米ドルのコール・オプション（買う権利）を売却することで、オプションのプレミアム収入の確保をめざします。また、オプションのカバー率は、保有する米ドル建資産の評価額の50%程度を維持する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021.4.21 ~ 2021.10.20)

■当ファンド

当ファンドは、アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期はアメリカンMLPファンド（通貨αクラス）を高位に組み入れました。

■アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）

当ファンドは、マクロ経済、エネルギー需要、地域別、業種別の動向を分析するトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当の安定性や成長性、経営陣の質、バリュエーションなどに焦点を当て分析するボトムアップ・アプローチを組み合わせ、ポートフォリオを構築しました。

セクターについては、パイプラインや貯蔵施設などの川中MLPや株式会社を中心に構成しました。また、地域、エネルギー種別（天然ガス、原油、石油精製品、天然ガス液）、川中事業における役割（集積、処理、輸送、貯蔵）を考慮して分散投資を行いました。

円に対する米ドルのコール・オプション（買う権利）を売却することで、オプションのプレミアム収入の確保をめざしました。また、オプションのカバー率は、保有する米ドル建資産の評価額の50%程度を維持しました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2021年4月21日 ～2021年5月20日	2021年5月21日 ～2021年6月21日	2021年6月22日 ～2021年7月20日	2021年7月21日 ～2021年8月20日	2021年8月21日 ～2021年9月21日	2021年9月22日 ～2021年10月20日
当期分配金(税込み) (円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率 (%)	0.99	0.95	1.04	1.06	1.02	0.90
当期の収益 (円)	6	6	4	4	6	6
当期の収益以外 (円)	13	13	15	15	13	13
翌期繰越分配対象額 (円)	619	606	590	575	561	547

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 6.64円	✓ 6.46円	✓ 4.41円	✓ 4.29円	✓ 6.36円	✓ 6.34円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	484.34	484.87	485.28	485.65	485.96	486.23
(d) 分配準備積立金	✓ 148.99	✓ 135.10	✓ 121.16	✓ 105.21	✓ 89.19	✓ 75.29
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	639.98	626.44	610.86	595.16	581.52	567.87
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	619.98	606.44	590.86	575.16	561.52	547.87

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■アメリカンMLPファンド（通貨αクラス）

良好な財務体質、生産性の高い地域における施設の保有、低いカウンターパーティーリスク（取引相手の信用リスク）、優れた経営陣を有する企業が選好されると考えており、これらを重視したポートフォリオを構築します。

円に対する米ドルのコール・オプション（買う権利）を売却することで、オプションのプレミアム収入の確保をめざします。また、オプションのカバー率は、保有する米ドル建資産の評価額の50%程度を維持する方針です。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第77期～第82期 (2021. 4. 21～2021. 10. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	13円	0.642%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,026円です。
（投 信 会 社）	(4)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(8)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.017	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.017)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	13	0.662	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

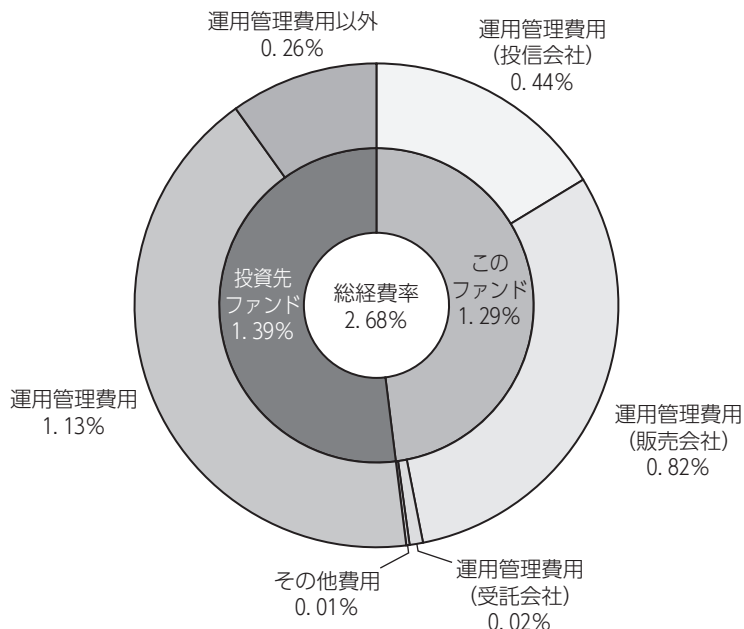
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含まず。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.68%です。



総経費率（① + ② + ③）	2.68%
①このファンドの費用の比率	1.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.13%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.26%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。
 (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
 (注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
 (注8) 投資先ファンドの費用については、税還付が見込まれるMLP投資に係る税金費用は含めておりません。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

決算期	第 77 期 ~ 第 82 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 592.79403	千円 12,692	千口 5,404.51759	千円 115,884

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

第 77 期 ~ 第 82 期			
買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円
AMERICAN MLP FUND CURRENCY ALPHA CLASS (ケイマン諸島)	5,404.51759	115,884	21

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 82 期 末		
	□ 数	評価額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) AMERICAN MLP FUND CURRENCY ALPHA CLASS	千口 27,339.95928	千円 651,948	% 98.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第76期末	第 82 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月20日現在

項 目	第 82 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 651,948	% 97.1
ダイワ・マネー・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	19,751	2.9
投資信託財産総額	671,709	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型） 通貨αコース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月20日)、(2021年6月21日)、(2021年7月20日)、(2021年8月20日)、(2021年9月21日)、(2021年10月20日)現在

項目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
(A) 資産	684,021,108円	689,316,307円	621,384,421円	609,316,760円	638,693,140円	671,709,924円
コール・ローン等	20,920,789	22,182,373	21,431,333	20,688,533	19,706,588	19,751,619
投資信託受益証券（評価額）	649,104,681	667,124,296	599,943,450	588,618,589	577,018,914	651,948,668
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	9,639	9,638	9,638	9,638	9,638	9,637
未収入金	13,985,999	—	—	—	41,958,000	—
(B) 負債	23,090,022	8,580,839	8,030,944	8,760,689	49,646,365	8,282,352
未払金	6,993,000	—	—	—	20,979,000	—
未払収益分配金	6,590,355	6,544,979	6,477,974	6,415,238	6,089,649	6,027,537
未払解約金	8,809,475	1,240,516	840,392	1,625,702	21,850,773	1,586,292
未払信託報酬	692,787	785,938	698,726	701,436	704,152	641,654
その他未払費用	4,405	9,406	13,852	18,313	22,791	26,869
(C) 純資産総額（A－B）	660,931,086	680,735,468	613,353,477	600,556,071	589,046,775	663,427,572
元本	3,295,177,729	3,272,489,629	3,238,987,147	3,207,619,045	3,044,824,510	3,013,768,673
次期繰越損益金	△ 2,634,246,643	△ 2,591,754,161	△ 2,625,633,670	△ 2,607,062,974	△ 2,455,777,735	△ 2,350,341,101
(D) 受益権総口数	3,295,177,729口	3,272,489,629口	3,238,987,147口	3,207,619,045口	3,044,824,510口	3,013,768,673口
1万口当り基準価額（C/D）	2,006円	2,080円	1,894円	1,872円	1,935円	2,201円

*第76期末における元本額は3,379,061,427円、当作成期間（第77期～第82期）中における追加設定元本額は68,791,273円、同解約元本額は434,084,027円です。

*第82期末の計算口数当りの純資産額は2,201円です。

*第82期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,350,341,101円です。

■損益の状況

第77期 自 2021年4月21日 至 2021年5月20日 第79期 自 2021年6月22日 至 2021年7月20日 第81期 自 2021年8月21日 至 2021年9月21日
 第78期 自 2021年5月21日 至 2021年6月21日 第80期 自 2021年7月21日 至 2021年8月20日 第82期 自 2021年9月22日 至 2021年10月20日

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(A) 配当等収益	2,214,097円	2,169,771円	2,133,384円	2,084,755円	1,992,636円	1,927,717円
受取配当金	2,214,206	2,170,057	2,133,708	2,085,237	1,992,936	1,928,048
受取利息	—	—	—	—	1	—
支払利息	△ 109	△ 286	△ 324	△ 482	△ 301	△ 331
(B) 有価証券売買損益	57,003,598	29,490,125	△ 55,369,387	△ 1,823,924	23,771,226	85,129,760
売買益	58,294,752	29,826,111	64,844	384,931	25,254,647	85,969,024
売買損	△ 1,291,154	△ 335,986	△ 55,434,231	△ 2,208,855	△ 1,483,421	△ 839,264
(C) 信託報酬等	△ 697,192	△ 790,939	△ 703,172	△ 705,897	△ 708,630	△ 645,732
(D) 当期損益金（A+B+C）	58,520,503	30,868,957	△ 53,939,175	△ 445,066	25,055,232	86,411,745
(E) 前期繰越損益金	△ 1,843,770,419	△ 1,772,544,114	△ 1,724,489,345	△ 1,761,534,710	△ 1,672,742,717	△ 1,631,206,455
(F) 追加信託差損益金	△ 842,406,372	△ 843,534,025	△ 840,727,176	△ 838,667,960	△ 802,000,601	△ 799,518,854
（配当等相当額）	（ 159,600,127）	（ 158,675,669）	（ 157,184,082）	（ 155,778,483）	（ 147,968,345）	（ 146,538,527）
（売買損益相当額）	（△ 1,002,006,499）	（△ 1,002,209,694）	（△ 997,911,258）	（△ 994,446,443）	（△ 949,968,946）	（△ 946,057,381）
(G) 合計（D+E+F）	△ 2,627,656,288	△ 2,585,209,182	△ 2,619,155,696	△ 2,600,647,736	△ 2,449,688,086	△ 2,344,313,564
(H) 収益分配金	△ 6,590,355	△ 6,544,979	△ 6,477,974	△ 6,415,238	△ 6,089,649	△ 6,027,537
次期繰越損益金（G+H）	△ 2,634,246,643	△ 2,591,754,161	△ 2,625,633,670	△ 2,607,062,974	△ 2,455,777,735	△ 2,350,341,101
追加信託差損益金	△ 842,406,372	△ 843,534,025	△ 840,727,176	△ 838,667,960	△ 802,000,601	△ 799,518,854
（配当等相当額）	（ 159,600,127）	（ 158,675,669）	（ 157,184,082）	（ 155,778,483）	（ 147,968,345）	（ 146,538,527）
（売買損益相当額）	（△ 1,002,006,499）	（△ 1,002,209,694）	（△ 997,911,258）	（△ 994,446,443）	（△ 949,968,946）	（△ 946,057,381）
分配準備積立金	44,694,572	39,783,873	34,196,076	28,711,928	23,007,113	18,579,020
繰越損益金	△ 1,836,534,843	△ 1,788,004,009	△ 1,819,102,570	△ 1,797,106,942	△ 1,676,784,247	△ 1,569,401,267

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,188,022円	2,115,592円	1,430,212円	1,378,858円	1,937,859円	1,913,446円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	159,600,127	158,675,669	157,184,082	155,778,483	147,968,345	146,538,527
(d) 分配準備積立金	49,096,905	44,213,260	39,243,838	33,748,308	27,158,903	22,693,111
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	210,885,054	205,004,521	197,858,132	190,905,649	177,065,107	171,145,084
(f) 分配金	6,590,355	6,544,979	6,477,974	6,415,238	6,089,649	6,027,537
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	204,294,699	198,459,542	191,380,158	184,490,411	170,975,458	165,117,547
(h) 受益権総口数	3,295,177,729口	3,272,489,629口	3,238,987,147口	3,207,619,045口	3,044,824,510口	3,013,768,673口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド
ノンヘッジクラス／円ヘッジクラス／通貨αクラス

当ファンド（ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型）米ドルコース／日本円コース／通貨αコース）はケイマン籍の外国投資信託「CBREクラリオン・トラストーダイワ／クラリオン・アメリカンMLPファンド ノンヘッジクラス／円ヘッジクラス／通貨αクラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年10月20日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2021年3月31日

資産	
投資資産の評価額（簿価 \$17,171,780）	\$ 18,132,864
現金および現金同等物	184,633
外国為替先渡契約による評価益	104,127
売却した投資に係る未収金	100,334
未収配当金	11,493
未収法人税等	2,086,697
その他資産	11,640
資産合計	20,631,788
負債	
売建てオプションの評価額（受取済プレミアム \$23,378）	49,853
外国為替先渡契約による評価損	199,646
未払：	
会計および管理会社報酬	9,999
専門家報酬	8,000
運用会社報酬	6,130
保管会社報酬	3,615
名義書換代理人報酬	3,129
為替運用会社報酬	507
計算代理人報酬	40
繰延税金負債	645,611
負債合計	926,530
純資産	\$ 19,705,258
純資産の内訳：	
払込資本金	\$ 266,084,395
（受益者への分配金）	(109,372,327)
繰越損失	(137,006,810)
純資産	\$ 19,705,258
クラス別純資産：	
通貨αクラス	\$ 5,560,244
円ヘッジクラス	2,851,268
ノンヘッジクラス	11,293,746
	\$ 19,705,258

発行済み受益証券		
通貨αクラス		32,554,254
円ヘッジクラス		11,916,499
ノンヘッジクラス		39,294,971

受益証券1口当り純資産額		
通貨αクラス	\$	0.171
円ヘッジクラス	\$	0.239
ノンヘッジクラス	\$	0.287

損益計算書

2021年3月31日で終了した年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税 \$105,694控除後）	\$	332,181
マスター・リミテッド・パートナーシップからの分配金 （元本払戻金（特別分配金））		1,161,150
		(1,161,150)
受取利息		4,825
投資収益合計		<u>337,006</u>

費用

専門家報酬		200,900
運用会社報酬		102,481
会計および管理会社報酬		59,999
保管会社報酬		25,825
受託会社報酬		20,171
名義書換代理人報酬		6,209
為替運用会社報酬		6,128
登録料		5,335
州法人税		1,019
計算代理人報酬		886
費用合計		<u>428,953</u>

税引前投資損失		(91,947)
法人税等調整額		(645,611)
税引後投資純損失		<u>(737,558)</u>

実現利益（損）および評価益（損）：

実現利益（損）：		
証券投資		(6,253,184)
外国為替取引および外国為替先渡契約		99,289
売建オプション		98,020
実現損失合計		<u>(6,055,875)</u>

評価益（損）の変動：

証券投資		16,225,109
外国為替換算および外国為替先渡契約		(171,825)
売建オプション		(37,954)
評価益の変動		<u>16,015,330</u>

実現および評価益		9,959,455
運用による純資産の純増	\$	<u>9,221,897</u>

ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型）

投資明細表
2021/3/31現在

株数 / 出資口数	証券の明細	評価額
	普通株 (39.9%)	
	カナダ (9.5%)	
	エネルギー中流事業 (9.5%)	
14,180	Enbridge, Inc.	\$ 516,152
19,612	Pembina Pipeline Corp.	565,610
17,467	TC Energy Corp.	799,115
	カナダ合計 (簿価 \$1,816,253)	1,880,877
	米国 (30.4%)	
	エネルギー中流事業 (12.0%)	
68,400	Kinder Morgan, Inc.	1,138,860
24,050	ONEOK, Inc.	1,218,373
	集積・処理 (6.5%)	2,357,233
15,100	Hess Midstream LP	338,542
29,700	Targa Resources Corp.	942,975
	天然ガス パイプライン・貯蔵 (11.9%)	1,281,517
16,866	Cheniere Energy, Inc.	1,214,520
47,540	Williams Cos, Inc.	1,126,223
	米国合計 (簿価 \$3,329,578)	2,340,743
	普通株合計 (簿価 \$5,145,831) (39.9%)	\$ 5,979,493
	マスター・リミテッド・パートナーシップ (52.1%)	\$ 7,860,370
	米国 (52.1%)	
	エネルギー中流事業 (16.9%)	
212,477	Energy Transfer LP	1,631,823
77,339	Enterprise Products Partners LP	1,703,005
	集積・処理 (14.1%)	3,334,828
17,500	Crestwood Equity Partners LP	488,600
30,400	DCP Midstream LP	658,464
63,770	MPLX LP	1,634,425
	原油・精製品のパイプライン・貯蔵 (21.1%)	2,781,489
34,788	Magellan Midstream Partners LP	1,508,408
41,900	NuStar Energy LP	716,071
15,800	Phillips 66 Partners LP	500,386
157,287	Plains All American Pipeline LP	1,431,312
	米国合計 (簿価 \$12,025,949)	4,156,177
	マスター・リミテッド・パートナーシップ合計 (簿価 \$12,025,949) (52.1%)	\$ 10,272,494
	投資総額 (簿価 \$17,171,780) (92.0%)	\$ 18,132,864
	負債を超過する現金およびその他の資産 (8.0%)	\$ 1,572,394
	純資産 (100.0%)	\$ 19,705,258

2021年3月31日現在の円ヘッジクラスの外国為替先渡契約残高 (純資産の-0.5%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価(損)	評価益/(損)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	318,317,856	2021/4/6	U S D	2,976,348	\$ -	\$ (95,613)	\$ (95,613)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	302,274,381	2021/4/9	U S D	2,828,431	-	(92,797)	(92,797)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	12,836,840	2021/4/9	U S D	120,195	-	(4,019)	(4,019)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	12,483,581	2021/4/9	U S D	114,997	-	(2,019)	(2,019)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	15,957,844	2021/4/9	U S D	145,683	-	(1,262)	(1,262)
J P Y	Brown Brothers Harriman & Co.	318,317,856	2021/4/9	U S D	2,876,799	4,030	-	4,030
U S D	Brown Brothers Harriman & Co.	2,876,799	2021/4/6	J P Y	318,317,856	-	(3,936)	(3,936)
U S D	Brown Brothers Harriman & Co.	137,570	2021/4/9	J P Y	14,944,031	2,324	-	2,324
U S D	Brown Brothers Harriman & Co.	49,512	2021/4/9	J P Y	5,290,759	1,630	-	1,630
U S D	Brown Brothers Harriman & Co.	45,874	2021/4/9	J P Y	5,000,000	624	-	624
U S D	Brown Brothers Harriman & Co.	2,976,349	2021/4/9	J P Y	318,317,856	95,519	-	95,519
						\$ 104,127	\$ (199,646)	\$ (95,519)

2021年3月31日現在の通貨αクラスの売建オプション取引残高 (純資産の-0.3%)

取引内容	取引相手	行使価格	行使期日	契約数	受取済 プレミアム	評価額
Call - OTC Japanese Yen versus US Dollar	HSBC	¥ 109.07	2021/4/23	1,100,000	\$ (9,306)	\$ (16,332)
Call - OTC Japanese Yen versus US Dollar	HSBC	108.44	2021/5/11	1,600,000	(14,072)	(33,521)
					\$ (23,378)	\$ (49,853)

通貨の略称:

J P Y	-	日本円
U S D	-	米ドル

ダイワ・マネー・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ米国MLPファンド（毎月分配型）米ドルコース／日本円コース／通貨 α コース）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第82期の決算日（2021年10月20日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年4月21日～2021年10月20日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年10月20日現在有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2020年12月9日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

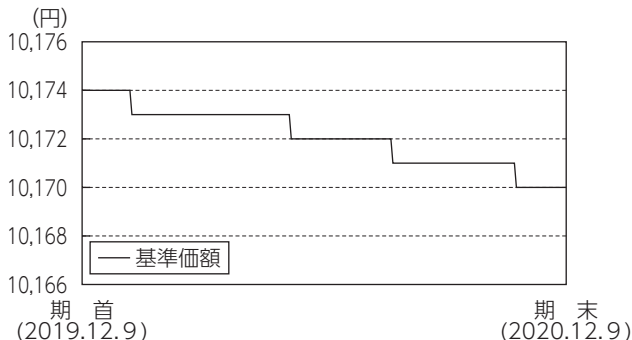
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・マネー・マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
	円	%	%
(期首)2019年12月9日	10,174	—	—
12月末	10,174	0.0	—
2020年1月1月	10,173	△0.0	—
2月末	10,173	△0.0	—
3月末	10,173	△0.0	—
4月末	10,173	△0.0	—
5月末	10,172	△0.0	—
6月末	10,172	△0.0	—
7月末	10,172	△0.0	—
8月末	10,171	△0.0	—
9月末	10,171	△0.0	—
10月末	10,171	△0.0	—
11月末	10,170	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩利を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国内短期社債等	242,997,393	242,997,453 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

内 容	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,970	<1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A - B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C/D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225-シフト11- 2019-03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワF E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワF E グローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/ *R I C I *モティティ・ファンド5,024,392円、U S 債券N B 戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、U S 債券N B 戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド - ハジメの一步- 569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型) 983円、D C ダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ミドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド - パラダイムシフト- 1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワF E グローバル・バリュー株ファンド (ダイワS M A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ミドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

/アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) ミドルコース9,817円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、D C スマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A + B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△ 2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C + D + E + F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。